



# 北東アジア研究

Shimane Journal of North East Asian Research

## 北・中央ユーラシアにおける異文化の波及と相互接触による文化変容の歴史的研究

宇野 重昭	『北東アジア研究』別冊の発刊にあたって	1
井上 治	序に代えて	3
栗林 均	多言語分類辞典『御製五体清文鑑』の利用に関する覚書	7
宇野 伸浩	フレグ家の通婚関係にみられる交換婚	27
柳澤 明	遼寧省鳳城・岫巖のバルガ人	47
藤代 節	北東アジアのチュルク諸語研究 ——日本からそそぐ北東アジアへの眼差し——	67
諏訪淳一郎	ポスト社会主義トゥバにおける自然の物神化とエスノ 文化資本の生成 ——ホームメイを事例として——	85
坂井 弘紀	中央ユーラシア・テュルクの叙事詩に描かれる「異民族」	109
森平 雅彦	事元期高麗における在来王朝体制の保全問題	135
石川 巖	古代チベットにおける古代ボン教とその変容	173
藤井 麻湖	英雄叙事詩『ジャンガル』における七冲の痕跡 ——ジャンガルが7歳のときに権力を掌握するモチーフ について——	187
井上 治	19～20世紀前半のオルドスにおける外来文化要素の 受容過程に関する一考察 ——“二人のセチェンの祭祀”を事例に——	227